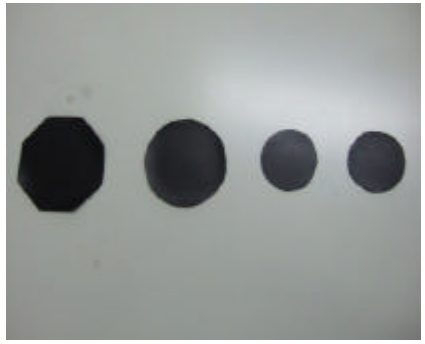
測定がうまくいかないおもな原因

これを守らないと安定して測定できません!!

①三角フラスコの下にゴムマットを敷いていますか？（光軸の高さ均一化）



②ODSensor の光量選択ツマミは三角フラスコサイズと合っていますか？

③振とう機およびODBox共にアースをきちんと接続していますか？（ノイズ対策）

④フラスコに大きな「傷、曇り、汚れ」はありませんか？（精度UP）

⑤培地量は、三角フラスコ容量の1/5を厳守、0点校正時も同様です!!

⑥振とう・温度が安定してから測定を開始してください!!

⑦振とう機が古い場合は回転数を回転計で確認することをお薦めします。